「庄内を日本のハリウッドに」

庄内映画村　壮大なオープンセット　観光客も増加

映画を軸にした新たな観光スポット「庄内映画村オープンセット」が今年9月、鶴岡市羽黒町にオープンした。累計入場者は10月中旬に約2万5千人に達し、初年度の入場目標の2万人を早くも突破。「注目度は確実に高まっている」と運営会社の庄内映画村の宇生雅明社長は自信を示す。

オープンセットは月山のすそ野にあり、広さは東京ドーム20個分の88㌶に及ぶ。延長約3㌔の土地に「漁村・農村」「宿場町」「山間集落」の3つのエリアが設けられている。漁村・農村エリアは、「ロケセットとして日本一の長さ」という直線距離350㍍を誇る。宿場町エリアは旅籠や居酒屋、飯屋など約40棟の建物が建ち並ぶ。また、山間集落エリアはセットの一番奥にあり、周囲の美しい自然に溶け込み、日本の故郷、原風景といった趣だ。

セット内には周遊バス（乗り放題500円）が走っており、広い敷地内をゆっくり見学、散策しやすいようにしている。

一般公開にあたり、ロケスタッフと同じ食事や地元食材を使った食べ物などを提供する店や、オリジナルグッズを販売する売店などを整備した。

オープンセットはこれまでに公開された映画「Ｓｕｋｉｙａｋｉ ｗｅｓｔｅｒｎ ｄｊａｎｇｏ」「ＩＣＨＩ」などの撮影に使用されたほか、「スノープリンス」「座頭市ＴＨＥ ＬＡＳＴ」、最近では三池崇史監督、役所広司さん主演の「十三人の刺客」（来年公開）の撮影も行われ、今後も様々な映画のロケが行われるという。

入村料は基本料金で一般1800円、中・高校生1300円、小学生800円。この料金は映画の劇場で支払う鑑賞券と同じ料金で、劇場と同じ割引もある。このほか、団体（20人以上）や修学旅行（事前申し込み）、研修・視察（同）料金制度もある。営業時間は午前9時から午後5時。問い合わせは☎0235・62・2134。

また、映画の名場面の写真や映画制作にかかわる興味深い資料を展示する「庄内映画村資料館」も車で約15分の距離にあり、セットと資料館の両方見ることで、楽しみが一段と増しそうだ。

「鶴乃湯」が来春に登場

映画「おくりびと」のロケ地となり、老朽化で廃業した鶴岡市の銭湯、鶴乃湯が庄内映画村オープンセットに来春移築、保存されることになった（現在、一般公開中）。映画村の新たな目玉になりそうだ。

宇生　雅明社長

映画美術と自然が織りなす景色　どこから見ても撮っても絵になる

庄内映画村オープンセットは、実際に映画で撮影されたセットと月山麓の大自然が満喫できる場所です。映画美術と自然が織りなすその景色は、各エリアにそれぞれの雰囲気を作り出し、どこから見ても、撮っても絵になります。映画風景を想像したり、自分なりのビューポイントを探したりしながら、見学していただくのも楽しいかと思います。また、歴史に関連付け考えた、施設内のソフトプランも楽しんでいただければと思います。

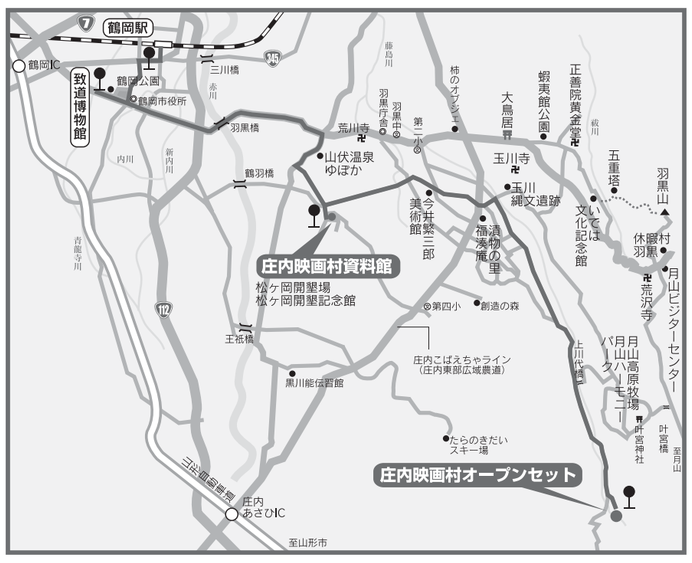
お客さまからは「天気が良い日に大自然の中を歩いて周ると新鮮な気持ちになれる。景色が素晴らしくてとても癒される」「映画の裏側が見られて嬉しい。偶然に見ることができた映画の現場と同じ空間にいれたのが嬉しい」などといった好評のお声をいただいております。

また、施設内の企画である人形劇団「狐美里」（こんみり）一座、庄内藩殺陣（たて）乃会なども好評を得ています。県内、東北のみならず関東、関西からのお客さまもご来場され、今期の入場者数は当初の目標よりはるかに上回ることとなりました（10月18日時点で、約2万5千人）。庄内映画村オープンセットへの注目度は確実に高まっていると実感しています。

これから庄内映画村オープンセットは、観光施設として広域に地域と連携しながら、その拠点として幅広い年齢層の方々に何度も訪れていただけるような「シネマランド」を目指すこと、今後も多くの映画を庄内映画村で撮っていただけるように、撮影所機能を充実させ、スクリーンに映るバックヤードを美しくし、映画が撮りやすい環境づくりを整えることの二本柱で頑張りたいと思っております。

みなさんぜひ、庄内映画村オープンセットにご来場下さい。

オープンセット周辺マップ



レトロバスで映画の里を満喫！

鶴岡駅～資料館～オープンセット

ボンネットバスが懐かしい

ＪＲ鶴岡駅～庄内映画村資料館～庄内映画村オープンセットを結ぶ"足"として活躍しているのが庄内交通観光バス・ハイヤーが運行する「庄内藩レトロバス」。

バスは昭和の面影を残すレトロ調のボンネットバスで、羽越本線鶴岡駅発着の列車時間に合わせて運行されるので、とても便利だ。駅からオープンセットまでの所要時間は約50分。1日4便運行される。

料金（1日乗り放題）は大人1千円、小・中学生500円。資料館入館とオープンセット入村込みのセット料金はそれぞれ3500円、2500円となっている。

問い合わせは☎0235・22・0444。

庄内映画村株式会社
山形県鶴岡市羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡29番地
☎0235・62・2080(代表)　ファクス0235・62・5181
http://www.s-eigamura.jp/